

Mind Open Source Project



MosP Verion3環境 インストール手順 勤怠管理

Windows版MySQL対応

平成21年9月24日

株式会社マインド

MosP 環境構築・インストール手順参考資料 Windows 版

以下に Windows での MosP ダウンロード版を利用するための環境構築手順について記す。

この手順の利用者が被る損害については、一切責任を負わない。

MosP をダウンロードし、利用するためには以下の環境が必要。

- ・ Java
- ・ MySQL
- ・ Tomcat

これらのアプリケーションが既にインストールされている場合はそれらをアンインストールする。

必ずしもアンインストールする必要はないが、以下の手順においてパスや設定を読み替えなければならない。

1. Java のインストール

<http://java.sun.com/javase/ja/6/download.html>

上記の場所より「jdk-6u14-windows-i586-p.exe」をダウンロードして実行する。

デフォルト設定のままインストールを行う。（「ブラウザの登録」は任意）

インストール後、セキュリティソフトによる警告が表示される場合は然るべき設定をする。

2. MySQL のインストール

<http://dev.mysql.com/downloads/mysql/5.1.html#windows32>

上記の場所より Windows downloads の Without installer 版をダウンロードする。

ダウンロードした「mysql-noinstall-5.1.36-win32.zip」を「C:¥Program Files¥」に展開する。

テキストエディタを起動し、下記の内容を貼り付けて「my.ini」の名前で保存する。

```
[client]
port=3306
default-character-set=cp932

[mysqld]
port=3306
basedir="C:/Program Files/mysql-5.1.36-win32/"
datadir="C:/Program Files/mysql-5.1.36-win32/data"
default-character-set=cp932
default-table-type=InnoDB
innodb_data_file_path=d1:256M;d2:256M
innodb_data_home_dir="C:/Program Files/mysql-5.1.36-win32/innodb"
```

```
innodb_log_group_home_dir="C:/Program Files/mysql-5.1.36-win32/innodb"  
innodb_log_files_in_group=3  
innodb_log_file_size=10M  
innodb_log_buffer_size=2M  
innodb_buffer_pool_size=8M  
innodb_additional_mem_pool_size=1M  
lower_case_table_names=0  
[mysql]  
default-character-set=cp932  
[mysql-dump]  
default-character-set=cp932
```

作成した「my.ini」を「C:¥Program Files¥mysql-5.1.36-win32¥」に配置する。

「C:¥Program Files¥mysql-5.1.36-win32」に「innodb」の名前で新しくフォルダを作成する。

コマンドプロンプトから次のコマンドを改行せずに入力する。(C:¥Program Files¥mysql-5.1.36-win32>で実行)

```
bin¥mysqld --install-manual MySQL --defaults-file="C:¥Program Files¥mysql-5.1.36-win32¥my.ini"
```

「Service successfully installed.」と表示されればサービスの登録が完了。

サービスを削除したい場合は、下記のコマンドを入力する。

```
"C:¥Program Files¥mysql-5.1.36-win32¥bin¥mysqld" remove MySQL
```

念のため、展開されたフォルダの下にもう一つ「mysql-5.1.36-win32」が無いことを確認する。

サービス「MySQL」を開始する。

(Windows XP の場合は設定 コントロールパネル 管理ツールからサービスを選択)

(Windows Vista の場合はコントロールパネル システムとメンテナンス 管理ツールからサービスを選択)

Java のインストール時同様、セキュリティソフトによる警告が表示される場合は然るべき設定をする。

コマンドプロンプトで下記のコマンドを入力する。(C:¥Program Files¥mysql-5.1.36-win32¥bin>で実行)

```
mysqladmin -u root -p password root
```

「Enter password:」と表示されたら何も入力せずにエンターを押す。

コマンドプロンプトで次のコマンドを改行せずに入力する。

```
"C:¥Program Files¥mysql-5.1.36-win32¥bin¥mysql"  
--defaults-file="C:¥Program Files¥mysql5.1.36-win32¥my.ini" -u root -p
```

「Enter password:」と表示されたら「root」と入力し、エンターを押す。
下記の SQL を実行する。

```
drop database test;  
GRANT insert,update,delete,select,lock tables ON *.* TO usermosp@localhost  
IDENTIFIED BY 'passmosp' WITH GRANT OPTION;  
create database mosp character set cp932;
```

MySQL にログインし、データベースを作成できたらインストール完了。
「quit」と入力し、MySQL クライアントを終了する。

3. Tomcat のインストール

<http://tomcat.apache.org/download-60.cgi>

上記の場所より 6.0.20 の zip 版をダウンロードする。

「C:¥Program Files¥」に「Apache Software Foundation」の名前でフォルダを作成する。

そのフォルダに先程ダウンロードした「apache-tomcat-6.0.20.zip」を展開する。

Java のインストール時同様、セキュリティソフトによる警告が表示される場合は然るべき設定をする。

このフォルダの「¥conf¥web.xml」をテキストエディタで開き、下記の通り編集する。（赤い部分を追記）

```
<servlet>  
  <servlet-name>jsp</servlet-name>  
  <servlet-class>org.apache.jasper.servlet.JspServlet</servlet-class>  
  <init-param>  
    <param-name>fork</param-name>  
    <param-value>>false</param-value>  
  </init-param>  
  <init-param>  
    <param-name>xpoweredBy</param-name>  
    <param-value>>false</param-value>  
  </init-param>  
  <init-param>  
    <param-name>javaEncoding</param-name>
```

```
<param-value>Windows-31J</param-value>
</init-param>
<load-on-startup>3</load-on-startup>
</servlet>
```

コマンドプロンプトで下記のコマンドを入力してサービスに Tomcat を追加。

(C:¥Program Files¥Apache Software Foundation¥apache-tomcat-6.0.20¥bin>で実行)

```
service.bat install
```

サービス「Apache Tomcat」を開始する。(サービスの場所は MySQL の部分を参照)

ブラウザを起動して「<http://localhost:8080/>」にアクセスし、Tomcat のページが表示されれば完了。

4. MosP のインストール

<http://mosp.jp/>

上記の場所より MosP 勤怠管理関連のファイルをダウンロードして展開する。

展開したフォルダを「C:¥Program Files¥Apache Software Foundation¥apache-tomcat-6.0.20¥webapps」に置く。

テキストエディタを起動し、下記の内容を貼り付けて「kintai_import.bat」の名前で保存する。

```
"C:¥Program Files¥mysql-5.1.36-win32¥bin¥mysql" --defaults-file="C:¥Program Files¥mysql-5.1.36-
win32¥my.ini" -u root -p < "C:¥Program Files¥Apache Software Foundation¥apache-tomcat-
6.0.20¥webapps¥kintai3¥sql¥mysql¥initial¥kintai.sql" -D kintai
```

作成した「kintai_import.bat」を「C:¥Program Files¥Apache Software Foundation¥apache-tomcat-6.0.20¥webapps¥kintai3¥sql」に置く。

そのままそのファイルを開いて「Enter password:」の部分に「root」と入力してエンターを押す。

「C:¥Program Files¥Apache Software Foundation¥apache-tomcat-6.0.20¥webapps¥kintai3¥WEB-INF¥0-kintai3-extra.properties」をテキストエディタで開く。

次の箇所のコメントを解除する。

```
<!-- <entry key="asp.dbdriver">org.gjt.mm.mysql.Driver</entry> -->
<!-- <entry
key="asp.dburl">jdbc:mysql://localhost:3306/kintai?useUnicode=true&characterEncoding=MS932&
zeroDateTimeBehavior=convertToNull</entry> -->
<!-- <entry key="asp.dbuser">usermosp</entry> -->
```

```
<!-- <entry key="asp.dbpass">passmosp</entry> -->
```

次の箇所を削除又はコメントアウトする。

```
<entry key="asp.dbdriver">org.postgresql.Driver</entry>  
<entry key="asp.dburl">jdbc:postgresql://localhost:5432/kintai</entry>  
<entry key="asp.dbuser">usermosp</entry>  
<entry key="asp.dbpass">passmosp</entry>
```

保存して終了する。

ブラウザを起動して「<http://localhost:8080/kintai3/pub/>」にアクセスする。

MosP のログイン画面が表示され、ログインできればインストール・環境構築は完了。

初期状態ではユーザーID とパスワードに「admin」と入力すればログインが可能。

* ログイン方法 *

初期状態ではユーザーID とパスワードに「admin」と入力すれば管理者画面にログインが可能。

ユーザーを新規に登録する場合は以下の作業が必要。

- 1、 管理者画面に入る 事業所、役職、所属を登録
- 2、 アカウント管理メニューに入る 初回人事アカウント設定を行う
- 3、 作成した ID でログインする (パスワードも ID と同じ)
- 4、 パスワードを変更
- 5、 メニューガイドボタンを押し、人事管理画面に入る
- 6、 新規に登録



オープンソースソフトウェアに携わる世界中の開発者の皆様に感謝しております。

注意事項

文中に引用された社名／製品名／サービス名／ロゴについては、各々の会社の商標ないしは登録商標であり、各所有者が商標権を保持しています。株式会社マインドは本書に含まれる情報を予告なく変更することがありますのでご了承ください。本書の内容変更については、随時、文末のお問合せ先までお問い合わせください。

= お問い合わせ先 =

株式会社マインド 営業部 営業推進担当 宛

E-Mail: sales@e-mind.co.jp

TEL:044-272-9093 FAX:044-272-9094

(受け付け時間:平日 9時～17時まで)

〒210-0005 神奈川県川崎市川崎区東田町6-2 ミヤダイビル8F

URL:<http://www.e-mind.co.jp>